

様式第4号（第11項関係）

審議会等の名称	令和6年度第1回青少年問題協議会
開催日時	令和6年7月18日（木） 午前10時00分～11時30分
開催場所	西脇市役所 大会議室
出席委員の氏名又は人数	片山象三会長、遠藤一博副会長、上月 都委員 前田由賀里委員、柴垣美紀委員、藤原咲子委員 上井千里委員、新保安章委員、筒井研策委員 徳岡唯行委員、大橋正子委員、下野 綾委員 坂本修三委員、村上佳也委員、多賀伸行委員 藤原健二専門委員、竹田勝哉幹事 東濱善通教頭（代理）
欠席委員の氏名又は人数	田中義之委員、内藤兵衛委員、笹倉和史委員 吉竹奉文委員、宮崎春貴専門委員、浦川賢司専門委員、永尾淳史幹事、長井達也幹事、足立英則幹事
出席職員の職・氏名又は人数	はぴいくサポートセンター 村井真紀幹事 学校教育課主幹 宮下晋一幹事 青少年センター主査兼所長 小林賢也幹事
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	2人
議題又は協議事項	協議事項 不登校の未然防止と不登校児童生徒への支援
会議の記録（概要）	
発言者	発言内容等
幹事	1 開会 ただいまから、令和6年度第1回西脇市青少年問題協議会を開催します。 はじめに市民憲章の朗唱を行います。
幹事	市民憲章朗唱 2 あいさつ 次に、本協議会会長の片山会長からあいさつをお願いします。

会長	会長あいさつ
幹事	3 委嘱状交付 次に、委嘱状の交付を行います。 名前を呼ばれました委員は前にお願ひします。
会長	委嘱状交付
幹事	ここからの進行は遠藤副会長にお願ひします。
副会長	4 説明事項 本会の運営につきまして、幹事から説明をお願ひします。
幹事	資料により説明 (1) 西脇市青少年問題協議会の運営について (2) 青少年健全育成のための役割分担について (3) 地方青少年問題協議会法について (4) 西脇市青少年問題協議会条例について (5) 西脇市青少年問題協議会部会設置要綱について
副会長	5 報告事項 次に、西脇市における青少年問題の現状と課題について、各幹事から説明をお願ひします。 西脇警察署刑事生活安全課長の竹田幹事お願ひします。
幹事	(1)少年非行の概要について（令和6年5月末） 兵庫県内での犯罪の状況は、令和2年以降減少傾向でしたが、昨年以降増加傾向に転じており、西脇警察管内においても同じ状況です。 犯罪少年の状況として、5月末時点において暴行や窃盗の事案について刑事事件として対応しています。 14歳以下の触法少年の事案については、窃盗と軽犯罪法違反の案件を取り扱っています。 不良行為少年では、喫煙と深夜徘徊が多くを占めており、年齢は16歳から17歳が多くなっています。 近隣と比べて西脇警察署管内での不良行為少年の件数が多くなっていますが、西脇警察署管内の少年が特

副会長	別荒れている状況ではありません。
幹事	<p>次に、はぴいくサポートセンターの村井幹事お願いします。</p> <p>(2)家庭児童相談等の概況について（令和6年5月末） 家庭児童相談につきましては、虐待の相談件数が年々増加傾向でしたが、令和5年度は減少しています。 しかし、相談の家庭数は増加しているため、虐待が減少しているわけではないと考えています。 母子・父子自立支援員相談については、配偶者からの暴力の相談と児童相談が増加傾向です。 虐待やDVで支援が必要な子どもがいる場合は、要保護児童地域対策協議会において対応を検討しています。</p> <p>次に、青少年センターの小林幹事お願いします。</p>
幹事	<p>(3)児童生徒の問題行動件数について（令和6年3月末） 問題行動で多いものは小学校、中学校ともにけんかとその他の項目になります。 その他の項目では、小中学校とも指導無視が見受けられ、稀にSNSトラブルやスマホ所持があります。 けんかや生徒間暴力の原因としては、口論やじゃれ合い、ちょっかいから発展したものが多く、中学校では部活動内でのトラブルも見受けられます。 また、いじめの認知件数につきましては増加傾向ですが、各学校において積極的に認知がされており対応が進んでいる結果と言えます。 なお、いじめの内容につきましては、悪口、仲間外れ、SNSでの悪口の書き込み等があります。</p>
副会長	ただ今の説明について質問はありませんか。
専門委員	少年非行の概要について、深夜徘徊の件数が西脇警察署管内で多くなっていますが、パトロールが頻繁に行われている成果ですか。
幹事	他の警察署のパトロールの状況は分かりませんが、

	<p>西脇警察署では夜間にコンビニ等、少年が集まりそうな場所を重点的に回っています。</p>
委員	<p>問題行動件数の報告において、長期欠席のところではその他の項目に人数が上がっていますが、その他とはどのような理由になっているのですか。</p>
幹事	<p>病気や不登校以外の理由で登校できていない児童生徒の人数となっており、ご家庭の事情等により登校されていない児童生徒となっています。</p>
副会長	<p>他に質問が無いようですので、協議事項に移ります。提案説明を幹事からお願いします。</p>
幹事	<p>協議事項を読み上げ説明</p>
副会長	<p>先ほどの提案説明を受け、各学校において不登校児童生徒への支援や、不登校の未然防止についての取組や工夫されていること、また、成果についてお伺いします。</p> <p>西脇小学校長の上井委員をお願いします。</p>
委員	<p>不登校児童の家庭において、協力的で毎日のように連絡が取れている家庭もあれば、連絡を取ることが難しい家庭もあります。</p> <p>そのような中、つながることを大切に不登校児童への対応を行っています。</p> <p>また、不登校の初期対応や、未然防止についても力を入れています。</p> <p>他には、本年度からサポートルームに不登校児童支援員が配置になり、保健室登校や学校まで来たが教室に入りにくい子への対応を行っています。</p> <p>サポートルームにつきましては、担当の先生の紹介動画や、駐車場から誰にも出会うことなくサポートルームまで行けるルートの動画を作成し、保護者に見ていただけるようにしています。</p> <p>家庭訪問については、担任だけでなく、管理職、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーにも参加していただいています。</p>

	<p>なお、スクールカウンセラーやソーシャルワーカーには月一回の生活指導委員会にもご出席をいただき、関係機関との連携がスムーズに行えています。</p> <p>関係機関との連携としましては、はぴいくサポートセンターと連携し、きめ細やかな情報共有や、協力を得るようにしています。</p> <p>タブレット端末の活用については、授業や集会、行事の様子や予定等を積極的に配信しています。</p> <p>児童支援の職員等も含め、組織的に対応を取っています。</p>
副会長	<p>西脇東中学校長の新保委員をお願いします。</p>
委員	<p>不登校の生徒は、学校の行事予定等がわからないので不登校生徒が利用する部屋に行事予定や、行事の様子等を貼っておき、その生徒の心や体の準備が整うよう心掛けて対応しています。</p> <p>また、授業の様子をオンラインで配信したり、やるべき学習内容や、個に応じた学習内容を伝え、達成感が感じられるような支援を行っています。</p> <p>不登校の生徒の中には人間関係がうまく構築できない生徒もいるため、スクールカウンセラーによる人間関係づくりや、心の成長を促すような授業も行っています。</p> <p>生徒と先生との関係については、指導の方法などを伝え、丁寧な対応を取るよう伝えていますが、今は先生の良い悪いはすぐに流れてしまいます。</p> <p>そのような場合は、批判と受け取らず、先生には力をつけていただくよう、話をしています。</p> <p>学習面では、中学校の学習内容は難しくなるので、学力に差が出ます。また、高校への進学を控えているため、保護者も含め個に応じた進路指導を学校全体で長期的に行っています。</p> <p>ゲームの利用については、オンラインで夜遅くから始まるゲームもあるため、それをやっている生徒は、疲れ果てて登校しています。</p> <p>これが何日も続けば昼夜逆転の状態になってしまいます。</p> <p>このような場合、保護者も大変な目に遭われている</p>

<p>副会長</p>	<p>ので保護者にも理解を示し、スクールカウンセラーや青少年センターのカウンセリング等、相談窓口の選択肢を伝え、先生だけでなくみんなで生徒と保護者を支えられるよう対応しています。</p> <p>保護者対応では、学校や進学に関心がない保護者もおられる場合があります。</p> <p>このような場合は、進学や高校卒業後の社会的自立も含め、よりベストな方法を保護者に伝え、支援するようにしています。</p> <p>西脇工業高等学校の東濱教頭お願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>本校につきましては、不登校生徒はおりません。</p> <p>悩みを抱えている生徒は、担任や部活動の顧問に相談をしていますが、相談しにくい場合はキャンパスカウンセラーにつないだり、保護者と連絡を緊密に取り合い対応しています。</p> <p>不登校生徒がいなことにつきましては、中高連絡会において、各学校長とも連携が取れており、本校の様子を理解していただいた上で、進路指導が行われているからではないかと考えています。</p> <p>また、オープンハイスクールに参加することで、本校の雰囲気理解した上で進路を決め、目標を持ち本校に通っていただいているのではないかと考えています。</p> <p>他には、生徒が使っている端末や、ホームページ等で保護者にも本校の情報がいきわたるよう、心がけ対応しています。</p>
<p>副会長</p>	<p>不登校の子どもが将来的に非行に走ることなどが懸念されるのですが、そのような傾向はありますでしょうか。</p> <p>西脇警察署の竹田幹事お願いします。</p>
<p>幹事</p>	<p>警察としては不登校の情報は把握していないので、不登校の児童生徒が問題行動を起こしている。といったデータはありません。</p> <p>しかし、不登校の子どもは家庭環境に問題がある場合もあり、子どもの目の前でのDVやネグレクト等を</p>

	<p>把握した場合は関係機関と連携し対応することがあります。</p> <p>ひきこもりの大人が罪を犯すこともあるため、子どもの頃からの適切な対応が大事かと思えます。</p> <p>只今の各学校からの報告では、カウンセラーを活用されるなど、丁寧な対応が取られているので、今後も引き続きよろしく申し上げます。</p>
<p>副会長</p>	<p>子どもの見守りを通して、最近の子どもたちの状況や変化についてご報告をお願いします。</p> <p>補導委員の村上委員をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>以前は夜間巡回中に子どもがたむろしている状況を見ることがあり、注意すると文句を言われたことがありました。</p> <p>最近では夜間巡回中に子どもの姿を見ることはなく、部屋でゲームやSNSにはまっているのではないかと思います。</p> <p>SNSやゲームの使用に伴う寝不足や視力の低下等の身体的なダメージは、大人の見えないところで進んでしまうので心配です。</p> <p>このようなダメージが不登校につながっているのであれば、SNSやゲームは学校ではしないので、家庭の問題であると考えます。</p> <p>このため、家庭や地域での対応が重要になってくると思います。</p> <p>地域において、ネットやゲームをしなくても子どもたちが楽しめる居場所づくりを考えて行く必要があると考えます。</p>
<p>副会長</p>	<p>防犯協会の多賀委員をお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>補導委員会の村上委員の意見のとおり、巡回中に子どもの姿を見ることはありません。</p> <p>家でネットやゲームに講じているのではないかと思います。しかし、警察の資料を拝見しますと、深夜徘徊の件数が多く上がっているため、補導委員会や防犯協会が巡回している時間よりも遅い時間となりますので、その時間帯については、警察の方でお願いいたし</p>

副会長	<p>ます。</p> <p>保護司の徳岡委員お願いします。</p>
委員	<p>私たち保護司は、罪を犯した方の事後のフォローを行っており、本日の議題と、犯罪の再発予防の対応が似ております。</p> <p>私たちは対象者と面接をするのですが、その方に寄り添い、心を開き対話をしています。</p> <p>私たちの対応について、本日の議題に通じることが二点あります。</p> <p>一つ目は、子どもの気持ちに寄り添い、信頼を勝ち取り対応していくことが重要だと思います。</p> <p>もう一つは、安心感を与えることです。</p> <p>安心して楽しめる学校づくり、学級づくり、環境づくりが重要と感じています。</p> <p>この2点を心掛けていただき対応をお願いします。</p>
副会長	<p>公募委員の前田委員ご意見をお願いします。</p>
委員	<p>先日、若者のネット利用に関する講演会を聴き、講師からネット環境に触れる年齢が低年齢化している。</p> <p>現在、暴走族や不良少年を見かけることはほとんどないが、部屋で一人でネットをしている子が一番危ない。との話がありました。</p> <p>他にも、詐欺被害に遭い、その後、気が付けば加害者になっているような手口や、中学生が盗撮により検挙される事案が増えている、との話もありました。</p> <p>このように、犯罪は親の知らない間に行われ、自分も知らない間に加害者になっている。また、SNS上での誹謗中傷も犯罪になるため、子どもたちが勉強する機会を増やす必要があると思います。</p> <p>また、親が子どものやっているゲームやアプリについて知っていないので、学校の先生に任せっぱなしにするのではなく、自分も子どものことを知っていく必要があると思いました。</p> <p>ネットやゲームのことについて子どもと会話をし、関りを持ち知ることで、ネットやSNSトラブルの防止になり、また、会話があることで、不登校の防止に</p>

<p>副会長</p> <p>委員</p>	<p>もつながると思います。</p> <p>公募委員の上月委員ご意見をお願いします。</p> <p>私が住んでいるのは小さい町なので、私の子どもが小学校の頃はいつも近所の子と遊んでいました。そこには、学校とは違う社会があったのではないかと思います。</p> <p>学校で嫌なことがあっても遊びを通じてストレスが発散できたり、学校を休んでいる子も遊びに出てきていたり、休んでいる子を誘いに行ったりと、よい関係性が築けていました。</p> <p>それに伴い、親同士のつながりも持て、互いの情報交換や、親のストレスの発散もできていました。</p> <p>今から思えば、子どもにも親にもよい居場所だったと思います。</p> <p>その子どもも今では高校生になり、スマホを触る時間が増え、コミュニケーションもSNSを通じて行っているようですが、何かあれば近所の友だちと出会っています。</p> <p>小学校からの想いがあるのか、何かあれば近所の友達がいるので安心しているのだと思います。これは、友だちも同じ考えだと思うので、居場所づくりは重要だと感じています。</p>
<p>副会長</p> <p>委員</p>	<p>子ども会の下野委員ご意見をお願いします。</p> <p>子どものゲーム使用については、親が決めたルールは守らなかつたり、注意されてイライラすることがあります。</p> <p>しかし、自分で考えて決めたことは守るので、親と子が一緒になってルールを決めることが大事だと思います。</p> <p>不登校については、今の子どもは子どもだけで食事を食べる個食が多いと聞きます。</p> <p>家族で食卓を囲み、会話をしながら食事をするにより、社会性や協調性が育まれると思うので、その日の出来事などを話ながら食事をすることは大事だと思います。</p>

副会長	<p>また、資料の中で不登校の理由について、きっかけが自分でもわからない。と言う結果が多いのですが、これは、自分の気持ちを言葉にできていないのではないかと思います。</p> <p>家庭で会話があることで、自分の気持ちを言葉にすることができるようになると思うので、親が子どもに対して、相手の気持ちを考えて話すように。と伝えていければと考えています。</p>
委員	<p>スポーツ協会の藤原委員ご意見をお願いします。</p> <p>バレーの指導をしていますが、練習では厳しく指導をします。</p> <p>保護者には、厳しい練習の後は家で子どもを褒めてやってください、と伝えていきます。</p> <p>今の親は忙しいので、子どもの頑張っている姿を見れない親もいると思います。</p> <p>まずは、親が子どもを見る目を変える必要があると思います。</p> <p>私の会社の前を通るやんちゃな中学生にいつも声をかけていましたが、次第に向こうから話をしてくれるようになりまたした。</p> <p>今の時代は難しいですが、昔よくいた世話やきのおっちゃん、みたいな存在も大事かと思っています。</p> <p>市民全体で子どもを見守るような動きができれば、変わっていきけるのではないかと思います。</p>
副会長	<p>主任児童委員の大橋委員お願いします。</p> <p>主任児童委員の動きは水面下の動きになります。</p> <p>子育てに不安があり支援が必要な保護者と関りを持ちます。</p> <p>その子どもが大きくなるに従い、不登校の傾向が出てくることがあるので、早い段階で相談を受けることがあります。</p> <p>市のはびいくサポートセンターなどと情報共有し、対応していくことにはなりますがなかなか解決には至りません。</p> <p>しかし、保護者の努力により、好転することはあり</p>

	<p>ます。</p> <p>子どもとは、小さいころからの関りが大事で、ある程度の年齢になっている子の保護者から不登校の相談を持ち掛けられても、背景がわからず対応が難しいことがあります。</p> <p>そのような場合は、自分の経験を基に指導することがあります。</p> <p>不登校の理由は様々なので、じっくり話を聞き受止めることが大事です。</p> <p>これは、子どもの話だけではなく、保護者の話も受止める必要があり、そのような活動を行っています。</p>
副会長	<p>ご意見を伺えていない委員もおられますが、7報告事項に進みます。</p> <p>幹事から、報告事項の説明をお願いします。</p>
幹事	<p>報告事項の資料により説明</p>
副会長	<p>本日の資料でゲーム依存のパンフレットを付けていますが、幹事から説明をお願いします。</p>
幹事	<p>資料により説明</p>
副会長	<p>ご意見を伺えていない委員もおられますが、時間となりましたので事務局にお返します。</p>
事務局	<p>ご意見をお聞きすることができなかった委員につきましては、後日ご意見を伺いますので、その際にご対応いただきますよう、お願いいたします。</p> <p>それでは、閉会の挨拶を片山会長からお願いいたします。</p>
会長	<p>子どもに寄り添う、保護者に寄り添う、先生に寄り添う等のご意見をいただきました。本協議会の皆様が力を合わせ、同じベクトルで子どもたちのことを想っていく、また、寄り添っていくことが大切だと思いました。</p> <p>本日いただいたご意見を政策や方針につなげていきたいと考えています。</p>

事務局	これをもちまして第1回西脇市青少年問題協議会を閉会いたします。
問合せ先	西脇市青少年センター